

世界のドライバー監視システム市場を推進する部分的自動運転、半自動運転および EU の一般安全規制

【概要】

本調査では、北米および欧州のドライバー監視システム市場について、規制、技術、および競合情勢に焦点を当てて分析しています。具体的には、ビジネスモデル、製品戦略、および成長機会などが含まれています。調査対象地域は北米および欧州、調査対象期間は 2030 年までです。

【内容一覧】

戦略的重点

エグゼクティブサマリー

成長機会分析：ドライバー監視システム

市場分析範囲

- 運転自動化レベルに関する SAE の定義
- ADAS および自動運転機能に関する SAE の定義
- ドライバーの眠気と注意散漫の検出システム
- ドライバー監視システムの機能定義
- 市場の主な競合他社
- 市場の成長促進要因
- 市場の成長阻害要因
- 予測の前提
- 競争環境
- 競合情勢
- 技術と製品に関する競合情勢

規制および車両安全性評価の概況：ドライバー監視システム

- 規制概況：グローバル
- 規制概況：欧州
- Euro NCAP2025 ロードマップ
- 規制概況：北米

概要：ドライバー監視システム

- ドライバー監視システムの必要性
- 仕組み
- キャビン内監視ソリューション

技術概要：ドライバー監視システム

- 技術ロードマップ

- バリューチェーン
- 推奨される車内カメラの位置

ビジネスモデルと製品戦略：ドライバー監視システム

- ビジネスモデル
- 市場開拓戦略
- 製品の発売と価格戦略
- ユースケース

成長機会分析：ドライバー監視システム：欧州

- ドライバー監視システムの普及
- OEM タイプ別ドライバー監視システムの浸透
- ドライバー監視システムの主要 OEM への浸透

成長機会分析：ドライバー監視システム：北米

- ドライバー監視システムの普及
- OEM タイプ別ドライバー監視システムの浸透
- ドライバー監視システムの主要 OEM への浸透

成長機会

次へのステップ